

TALKPOINT ヘルプ

目次

- 1, 用語解説 (1 ページ)
- 2, 教師の皆様： 1) 教師の Talkpoint.org 利用ステップ (2 ページ)
2) よくある質問<教師編> (2~3 ページ)
- 3, 学生の皆様： 1) 学生の Talkpoint.org 利用ステップ (4 ページ)
2) よくある質問<学生編> (4 ページ)

1, 用語解説

教師アカウント：

クラスの教師、または仲介者によって作られたアカウント

学生アカウント：

クラスの学生・参加者によって作られたアカウント

クラス：

学生参加者の集合体

Talkpoint：

与えられた状況に対する反応、対処を投稿するための掲示板。クラスの下に作成できる。1 クラスに一つ以上の Talkpoint を作成してもよい。

主教師 (Host Teacher)：

トークポイントを作成する教師。

相手教師 (Partner Teacher)：

主教師によって作られた Talkpoint に参加する教師。

相手の学生 (Partner Student)：

相手教師のクラスにいる学生

学生への招待用パスワード：

教師は学生にこのパスワードを渡す。学生がこれを入力することにより教師が作ったクラスに参加することができる。

先生への招待用パスワード：

主教師は相手教師にこのパスワードを渡す。相手教師はこれを入力することにより、主教師が作った Talkpoint に参加することができる。

任意の ID：

教師が参加した学生を特定するために使うことができる情報。Eメールアドレス、学生番号、本名を学生に入力させることができる。

2, 教師ユーザーの皆様：

1) 教師の Talkpoint.org 利用ステップ

主教師：

- 1、教師アカウントを作成する
- 2、クラスを作成する
- 3、Talkpointを作成する（「Talkpoint 作成」をクリックする）
- 4、学生への招待用パスワードを学生に渡す
- 5、先生への招待用パスワードを相手教師に渡す

相手教師：

- 6、教師アカウントを作成する
- 7、主教師が作成した Talkpointに参加するために、主教師から受け取った先生への招待用パスワードを入力する。（「Talkpoint 参加」をクリックする）
- 8、学生への招待用パスワードを学生に渡す

2) よくある質問<教師編>：

なぜアカウントを作成する必要があるのですか。

理由は4つあります。1つ目は、すべての教師、学生が自由に使えるようにするためです。アカウントがなければ、ひとつの状況に対しての投稿が多くなりすぎ、教師も学生もデータに対処できなくなります。第2の理由は、日本語教師と英語教師が協力できるようにし、またその学生たちがインターネットを通して討論できるようにするためです。第三に、教師が学生が参加しているかどうかをチェックできるようにするため、第四に、いたずらによる投稿をできる限り避け、データをよりよいものにするためです。

なぜ学校、クラスの情報を入力するのですか。

氏名、学校名、学期、レベル、学校のタイプ、生徒数、目標言語、現地語の情報は3つの目的のために入力を求められます。1つ目の目的はアカウントを設定するためです。2つ目の目的はいたずらによるアカウント作成を避けるためです。3つ目の目的は希望者に限りインターネットを通じて相手教師を見つけるためです（2005年度より開始）。これらの情報が教師の許可なしで外部に漏らされることはありません。

なぜEメールアドレスが必要なのですか。

Eメールアドレスはいたずらによる投稿を防ぐため、パスワードを渡す手段として用いられ、それ以外の用途に使用されることはありません。

「クラス」と「Talkpoint」はどう違いますか。

Talkpointを作成するには、最初にクラスを作成しなければなりません。1クラスの中には1つ以上のTalkpointを作成することができます。学生はクラスに参加した後、そのクラスにあるTalkpointに自分の反応、対処を投稿することができます。

いくつクラスを作ることができますか。

一つの教師アカウントを使っていくつでもクラスを作ることができます。

いくつ Talkpoint を作ることができますか。

いくつでも Talkpoint を作ることができます。

自分のクラスの学生を削除することはできますか。

不適切な投稿をした学生を削除することができます。教師が学生を削除すれば、学生はクラスから削除され、またその学生の投稿データも削除されます。

相手教師のクラスの学生を削除することはできますか。

自分のクラスの学生しか削除できません。相手教師のクラスの学生に問題ある投稿があった場合、相手教師に連絡を取ってください。相手教師も自分のクラスの学生しか削除することができません。

私の学生が学生の招待用パスワードを入れた後 Talkpointが見られないと言っています。

クラスが作成されていても、Talkpointを作成しなければTalkpointは見られません。したがって、学生も反応、対処を投稿することができません。Talkpointを作成し、もう一度学生にログインさせてください。

スケジュールの前に Talkpointを終了してもいいですか。

はい。クラスの元に作成されたTalkpointがすべて終了すれば、終了しても構いません。

主教師として Talkpointを作成し、同時に他のクラス、Talkpoint の相手教師になることはできますか。

はい。同時に双方をすることもできます。

このウェブサイトが基盤としている研究はありますか。

はい。詳しくは[Talkpointについて](#)をご覧ください。

3、学生ユーザーの皆様：

1) 学生ユーザーの Talkpoint.org 利用ステップ

- 1、学生アカウントを作成する
- 2、教師からもらった学生の招待用パスワードを入力し、クラスに参加する
- 3、Talkpoint に自分の反応、対処を投稿する
- 4、投稿を見るをクリックし他の学生の投稿を読み、ディスカッションをクリックしディスカッション掲示板で相手クラス、自分のクラスの学生と話し合う

2) よくある質問<学生編>：

私の情報はどのように扱われますか。

ユーザー名、年齢層（非公開可）、性別、文化的に一番影響を受けた国は、Talkpoint への投稿と一緒に掲示板に載ります。同じクラスの学生、相手クラスの学生はそれらを見ることができます。これらの情報は後で投稿内容を分析する際重要となるため聞かれるものです。

なぜ E メールアドレスが必要なのですか。

E メールアドレスはいたずらによる投稿を防ぐため、パスワードを渡す手段として用いられ、それ以外の用途に使用されることはありません。

相手の学生 (Partner Student) とは何ですか。

教師が Talkpoint を作成したとき、教師は相手教師をその Talkpoint に参加するよう招待します。

ログイン後、任意の ID を入力するよう画面指示が出ました。これは何ですか。

任意の ID は大きく 2 つの理由で教師が学生を特定するため使われます。第一に、教師が学生の参加（出欠）をチェックするため、第二に、Talkpoint に不適切な投稿があった場合教師がそれがどこから投稿されているかをチェックするために使われます。この任意の ID は自分のクラスの教師にしかみることができません。

学生の招待用パスワードを入力後、投稿するリンクがありません。

恐らくあなたの先生がまだ Talkpoint を作成していないか、上手く開始していないと考えられます。教師に連絡してください。

このウェブサイトで問題があった場合、Talkpoint.org のスタッフに連絡できますか。

問題についてはまず教師に連絡してください。